

上野警察署

台東区東上野4丁目2番4号
電話：3847-0110

上野警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：954件（平成21年7月～12月） 前年同期比 -271件
 昨年の刑法犯認知件数は、上半期を含めると1,972件で、前年同期比-379件と大幅に減少し、連続6年の減少となりました。年間2,000件を下回ったのは、過去10年間で初めての事です。
2. 犯罪の傾向：前年同期と比較して、強盗が10件（前年同期比+4件）、飲食店、小売店等を狙った侵入窃盗が16件（同+6件）、ひったくりが5件（同+2件）、振り込み詐欺が、4件（同+1件）となりました。
3. 主な検挙例：
 - (1) 台東区等において車上ねらいが多発していましたが、9月に犯人を検挙しました。
 - (2) 9月に上野公園内においてひったくりが発生しましたが、緊急配備中の地域警察官により犯人を検挙しました。3月に上野2丁目地区においてひったくりが連続発生しましたが、8月に犯人を検挙しました。
 - (3) 上野5丁目において飲食店、小売店等を狙った侵入窃盗が多発していましたが、10月に犯人を検挙しました。

犯罪抑止に向けた諸活動

1. 振り込み詐欺対策：町会の方と一緒に高齢者宅を訪問し、振り込み詐欺の手口や対処法を説明しています。また、老人会、町会等の集會に参加し、防犯講話等を実施しています。
2. 侵入窃盗対策：防犯設備に関する知識を有する防犯設備士と一緒に、侵入窃盗の被害の多い地域を巡回し、防犯診断を実施しています。
3. ひったくり対策：自転車利用者が多く集まる場所において、上野防犯協会、町会等の方と一緒にひったくりの注意を呼び掛けるとともに、ひったくり防止ネットを自転車の前かごに取り付けています。
4. 盛り場対策：上野2丁目を中心として、商店会、事業者等の方と一緒にパトロールを実施しています。また、執拗な客引き行為を防止するため、深夜から早朝にかけて警察車両による広報、警戒活動を実施しています。
5. 子どもの安全対策：学校で被害防止教室等を実施するとともに、子どもに対する声かけ事案等が発生した場合には、速やかに検挙活動等を実施しています。

地域での活動紹介

二長町防犯パトロール隊
 秋葉原の直近に位置する二長町町会内で後を絶たなかった事務所荒らし等の侵入窃盗、車上狙い等を防止するため、平成20年2月に二長町町会防犯部を中心に結成されました。主に2ヶ月に1回の防犯パトロール、子どもの登下校時における見守り、年末の夜警活動を実施しています。昨年は、同町会内の刑法犯認知件数が28件となり、前年に比べ10件減少しました。



地域の皆様へ

- 昨年発生した振り込み詐欺の被害者は、すべて当署管内にある企業、団体等に勤務されている方でした。管内に住居される方はもちろん、企業、団体等の皆様もご注意ください。なお、ご希望があれば、振り込み詐欺の防犯講話はもちろん、強盗、ひったくり等の防犯講話も実施いたしますので、下記までご連絡ください。
- 自転車の「ひったくり防止ネット」を配付しています。ご希望の方は、下記までご連絡ください。

上野警察署生活安全課防犯係（内線2612）



ひったくり

バッグは道路側ではなく建物側に持ちましょう。自転車を利用するときはひったくり防止ネット等を利用しましょう。

すり・置き引き

貴重品、カード類は必要最小限度を所持するようにしましょう。

子どもの見守り

地域の目で子どもを見守りましょう。不審者や不法行為を見かけたらためらわずに110番通報をお願いします。

侵入窃盗

外出する際は、近所でも必ず施錠し、ドアや窓には補助錠を取り付けましょう。

振り込み詐欺

被害に遭わないために「あてない」「すぐにお金を振り込まない」「事実を確認する」の3原則を守りましょう。

地域での活動紹介



下谷職域防犯協力会
 古物商営業者の防犯協力団体で、昭和35年5月17日結成され、毎年、古物営業法の遵守のための「古物商法講習会」等を通じて、防犯活動に対する協力を呼びかけているほか、警察と協働した、ひったくり防止ネット取り付け作戦、振り込み詐欺防止キャンペーン等の各種地域安全活動を積極的に展開し、被害防止の呼び掛け等により防犯意識の高揚と普及に貢献しており、今後の益々の活躍が期待されています。

地域の皆様へ

- 鍵、防犯カメラ等の相談は、生活安全課防犯係にお願いします。
 - 防犯ボランティア団体の結成問い合わせ、加入の連絡も受付けています。
 - 視察庁ホームページで各種情報を提供していますので、ご利用下さい。
- 下谷警察署生活安全課防犯係（内線2610）

下谷警察署

台東区下谷3丁目15番9号
電話：3872-0110

下谷警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：483件（平成21年7月～12月） 前年同期比 -50件
2. 犯罪の傾向：昨年7月以降は、前年（平成20年）同期と比較し、侵入盗、強盗、ひったくり、振り込み詐欺等の発生は減少しました。また、昨年中の犯罪の傾向等を検証しますと、刑法犯認知件数は、870件と前年比50件の減少をみましたが、車上狙いは、前年比6件増の22件、ひったくりは、4件増の7件です。

犯罪抑止に向けた各種防犯対策

- 「安全・安心な街 下谷」の実現に向けて、各種防犯対策を強力に推進しました。重点的に取り組んだ諸対策と推進結果は次のとおりでした。
1. ひったくり被害防止対策：台東区、防犯ボランティアの協力を得て、ひったくり被害防止模擬訓練、入谷・大関横町交差点周辺において、ひったくり防止ネットを自転車前かごに取り付ける「ひったくり防止ネット取り付け作戦」を行い、多数のひったくり防止ネットの取り付けを行いました。その結果、被害は発生していません。今後も「ひったくり被害防止3原則」を励行し、被害防止をお願いします。
- *ひったくり被害防止3原則
- ①バイクへの振り向き運動 ②バッグの建物側傾向 ③ひったくり防止ネットの自転車前かごの装着
2. 振り込み詐欺被害防止対策：ATM警戒の強化、金融機関・コンビニ店等の協力、各種会合等での防犯講話等の広報啓発活動を強力に推進した結果、昨年末での被害発生は2件で、前年比-15件と大幅に減少しましたが、未だに息子等を騙った「アポ電」と思われる不審な電話等がかかってきています。引き続き、振り込み詐欺被害防止の「三つの運動」の励行を確実のお願いします。
- 「三つの運動」 ①家族のあいことば運動（家族と連絡をとり、近況の相互確認と「家族の合言葉」を決める） ②ATM利用限度額引き下げ運動（振り込み額や引き出し額を下げ振り込み詐欺被害を最小限に食い止める） ③不審な電話110番通報運動（不審な電話があったら、すぐに最寄の警察に相談するか、110番通報をする。）

地域での活動紹介



下谷職域防犯協力会
 古物商営業者の防犯協力団体で、昭和35年5月17日結成され、毎年、古物営業法の遵守のための「古物商法講習会」等を通じて、防犯活動に対する協力を呼びかけているほか、警察と協働した、ひったくり防止ネット取り付け作戦、振り込み詐欺防止キャンペーン等の各種地域安全活動を積極的に展開し、被害防止の呼び掛け等により防犯意識の高揚と普及に貢献しており、今後の益々の活躍が期待されています。

地域の皆様へ

- 鍵、防犯カメラ等の相談は、生活安全課防犯係にお願いします。
 - 防犯ボランティア団体の結成問い合わせ、加入の連絡も受付けています。
 - 視察庁ホームページで各種情報を提供していますので、ご利用下さい。
- 下谷警察署生活安全課防犯係（内線2610）

浅草警察署

台東区浅草4丁目47番11号
電話：3871-0110

地域での活動紹介

浅草防犯協会 浅草防犯協会は、役員、支部長の皆様を中心に、小学校正門付近での「声かけ」警戒や振り込み詐欺撲滅キャンペーン・ひったくり防止キャンペーンにおいて、チラシの配付や被害防止を呼びかけるなど広報啓発活動を積極的に展開し、地域の皆様方の防犯意識の高揚普及に活躍されています。



地域の皆様へ

- 戸締りの確認 ドロボウは、鍵のかかっていない家を狙っています。お出かけの際は、必ず戸締りを確認してください。
- 自転車の二重ロック 自転車盗は無施錠の自転車や簡単に壊れる鍵の自転車を狙っています。チェーン錠などで鍵の補強をしてください。
- 車のドアロックの確認 車上ねらいの犯人は、無施錠の車を狙っています。短時間でも、車から離れる場合は、確実にドアロックをしてください。

浅草警察署生活安全課防犯係（内線2612）

浅草警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：810件（平成21年7月～12月） 前年同期比+2件
2. 犯罪の傾向：前年の同じ時期に比べて、犯罪の発生傾向に大きな変化はありませんでしたが、万引きと新築中の工事現場を狙った被害が増加しました。殺人、強盗等の凶悪犯罪が発生しましたが、犯人は全て検挙し、解決しています。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. 振り込み詐欺被害防止対策：振り込み詐欺被害防止アドバイザーの皆様のご協力をいただきながら、キャンペーンや被害防止講話を随時行っています。また、被害発生時や未遂事案が発生した場合は、FAX等により被害の状況や手口を、管内の皆様や台東区等の関係機関に素早く情報提供しています。さらに、当署で独自に作成した新聞折り込みチラシにより被害の防止を呼び掛けています。
2. ひったくり被害防止対策：被害に遭う確立が高い女性を中心に、街頭での防犯ネットの配布、駅周辺での防犯キャンペーン等、ひったくり被害防止のために、防犯意識の向上に努めています。
3. 子どもの安全対策：子どもを犯罪から守るために、登下校時に学校周辺や通学路の警戒を行うとともに、学校・幼稚園で不審者侵入時の対応訓練、セーフティー教室などを実施しています。

蔵前警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：444件（平成21年7月～12月） 前年同期比+38件
2. 犯罪の傾向：下半期における侵入窃盗の発生は13件で、昨年同期比-4件です。このうち空き巣（0件 前年同期比-2）、事務所荒らし（6件 前年同期比-3件）、出店荒し（4件 前年同期比+1）、ひったくり（3件 前年同期比+2件）、自転車盗が117件です。自転車盗は無施錠によるものが多くありました。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

- 「安全・安心な街 蔵前」の実現に向けて関係団体等との連携、協力を得ながら、次のとおり、各種防犯対策を推進中です。
1. 振り込み詐欺被害撲滅対策：管内の銀行やATM設置場所に対する毎日の立寄り警戒をプロジェクトチームと署員が実施中です。高齢者宅に訪問し注意を呼びかけています。
 2. 自主防犯活動：地域住民、防犯ボランティア等と連携した防犯広報やパトロール活動を実施し、犯罪の防止、地域住民の防犯意識の高揚に努めています。
 3. 万引き防止対策：万引き防止連絡会を発足させ、「万引き根絶宣言の店」のステッカーを協力店舗に貼付する等、「万引きをしない、させない、見逃さない」ことの社会環境の醸成に努めています。
 4. 子どもの安全対策：子どもの安全・被害防止対策として、必要により学校、PTA等との連携による生徒の登下校時の警戒、授業の一環としての教師を交えての不審者侵入訓練や「いかのおすし」「よい子の約束」を浸透させるなどロールプレイを積極的に取り入れたセーフティ教室を行っています。

地域での活動紹介

「奮闘する蔵前工業高校のボランティアの生徒達」 管内、蔵前工業高校のボランティア活動クラブと蔵前警察防犯係が連携し、景観対策の一貫として環境美化活動であるコンクリート塀の落書き消しに汗を流しました。作業を応援していた住民からも「きれいになった」との喜びの声が上がりました。



地域の皆様へ

- 自転車盗難に遭わないために！ 自転車を駐輪する時は、鍵を必ず掛けましょう。また、夜間、外に駐輪しておく場合には、鍵を付け加えてのツーロックや防犯性の高い鍵をとりつけましょう。
 - パソコン携帯電話の活用について 「メールけいしちょう」を活用し、ひったくり、子どもに対する犯罪等の情報を防犯対策に役立ててください。
 - サイバー犯罪が増加しています 怪しいサイトには興味本位でもアクセスしないように家族でいつも話し合ひましょう。
- 蔵前警察署生活安全課防犯係（内線2612）

「メールけいしちょう」

配信内容

犯罪発生情報（強盗・ひったくり・子どもに対する犯罪・連続的に発生した事件・多発している事件）、検挙情報、防犯情報、各種お知らせ
 「メールけいしちょう」に登録して被害にあわないよう情報を活用してください。

特徴

- ①事件等の情報をタイムリーに提供
 - ②事件等の発生場所付近を地図情報でも配信
 - ③配信した事件や不審者情報に対して、登録者からの情報提供が可能
 - ④配信情報（時間・地域・情報種別）の選択
- 「メールけいしちょう」の登録は touroku@info.keishicho.metro.tokyo.jp へ空メールを送信してください。